

平成20年5月14日

関係研究科長
殿
関係機関長

福島大学共生システム理工学類長
入戸野 修

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学類では、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴機関、関係各位に周知して下さるとともに、適任者をご推薦くださるようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 専門分野

流域規模の水管理に関する分野

共生システム理工学類は、人・産業・環境の共生を目指し、文理融合・教育重視の新しい体系の学類として平成16年10月に発足しました。着任後は、環境システムマネジメント専攻に所属し、専攻内外の教員や地域社会と協力・連携して教育研究を実施します。特定の専門領域にこだわることなく、幅広く取り組んでいただける人材を募集します。

専攻の詳細は、共生システム理工学類ホームページ (<http://www.sss.fukushima-u.ac.jp>) などでご確認いただくか、お問い合わせください。

2. 専門教育分野

環境システムマネジメント演習Ⅰ、環境システムマネジメント演習Ⅱ、海外演習、卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ、環境システムマネジメント専攻が開講する専門科目、実験科目、演習科目の部分担当
(担当する部分は内定後に、打合せにより決定します。)

なお、現代教養コース（社会人を対象とするコース）、共通領域科目なども担当することがあります。また、設置審査を経て大学院共生システム理工学研究科の教育に携わっていただく予定です。

3. 職名・人員

- (1) 准教授又は講師
- (2) 1名

4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有するか、着任までに取得見込みの方
- (2) 年齢満40歳以下(応募締切日現在)
年齢制限の設定は、長期勤続によるキャリア形成を図るためである(雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号イ)。
- (3) 福島市あるいは近郊に居住できる方
- (4) 環境システムマネジメントの分野に深く関わり、流域規模の水管理について実践的課題や現場に強い関心を持ち、教育・研究に情熱のある方
- (5) 国籍は問わないが日本語による教育が可能な方

5. 採用予定日

平成21年4月1日

6. 応募締切日

平成20年6月13日(当日必着)

7. 提出書類

- | | |
|---|-----|
| (1) 履歴書(写真を貼付すること。) | 1通 |
| (2) 最終学校修了証明書(単位取得証明書)又は在学証明書 | 1通 |
| (3) 学位記の写し、又は証明書 | 1通 |
| (4) 研究業績目録(原著論文、著書、国際会議、特許、外部資金取得状況など、参考となるもの。うち、5編を主要論文とし、その旨明記すること。) | 1部 |
| (5) 著書及び論文等(目録で主要論文としたもの。コピー可。) | 各1部 |
| (6) 研究業績の要約(形式自由・2,000字程度。大学教育に関連する、研究以外の職務上の業績があれば、併せて記してください。) | 1部 |
| (7) 教育業績等の要約(形式自由・2,000字程度。教職歴のある方は、担当授業科目等を具体的に記した上で、授業での工夫などを記してください。教職歴のない場合は、授業を想定した教育方法と、現在までの経歴が教育に与えるインパクトを記してください。) | 1部 |
| (8) 採用後の研究計画(形式自由・2,000字程度) | 1部 |
| (9) 採用後の教育計画(形式自由・2,000字程度) | 1部 |

8. 選考方法

研究業績及び経歴を主として審査し、必要に応じて面接を行った上で、選考します。面接に要する費用は応募者の負担とします。

なお、この人事は、大学設置・学校法人審議会の審査に合格することを条件としています。

9. 書類提出先

〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学共生システム理工学類長

(郵送の場合は書留とし、封筒の表に「環境システムマネジメント専攻応募書類在中」と朱書してください。)

10. 問い合わせ先

研究協力部門研究支援グループ(共生システム理工学類担当)

電話 (024) 548-5213、Fax (024) 548-5208 E-mail/kyosei@asl.adb.fukushima-u.ac.jp

以上